

## 野津田公園南口転回広場基本設計説明会の議事要旨

### 1. 開催概要

日 時	2025年2月13日（木曜日） 午後7時00分～午後10時30分
場 所	野津田公園 町田GIONスタジアム 会議室3～5
参加者数	57名

### 2. 主なご質問・ご意見と回答（要旨）

複数の方から頂いた同様の質問については、集約して記載しています。ご了承願います。

事業計画について	
Q 1	緑が自然のままで残っている場所に、なぜ転回広場を整備するのか。もっと適した場所があるのではないか。
A 1	野津田公園の基本計画においては、四つのゾーニングを決めた上で、緑を残す部分と施設を配置する部分とのバランスをとった計画としています。また、南側についてはまだ入口としてのしつらえができていないため、入口の部分は整備しますが、その奥の山の部分や上の原グラウンド両脇の樹林地の部分については手を加えずに残すという計画になっています。
Q 2	中央第2駐車場横に計画している多目的広場を活用すればいいのではないか。
A 2	多目的広場の事業化については、着手時期は未定です。
Q 3	展望広場を活用すればいいのではないか。
A 3	本事業は、災害時の緊急輸送道路となる芝溝街道から、野津田公園南側へのアクセスルートを確認するため整備するものです。
Q 4	東口にある調整池に計画してはどうか。
A 4	調整池は大雨の際に一時的に水をためる防災機能を有しているため、転回広場にすることはできません。また、本事業は、災害時の緊急輸送道路となる芝溝街道から、野津田公園南側へのアクセスルートを確認するため整備するものです。
Q 5	神奈中の野津田車庫を活用すればいいのではないか。
A 5	以前そういった検討も行いましたが、実現できなかったと記憶しています。
Q 6	大型イベント時は、大渋滞が起きている。もう少し周辺部分に大きな駐車場を確保した方がよい。また、パークアンドライド※を利用すれば、今現在ある駐車場で解決すると思う。
A 6	現在、ゼルビアの試合のときには、多摩市との境にある市場をお借りして、そこの送迎を実施している部分もあります。

※パークアンドライドとは、自宅から最寄りの駅や停留場まで行き駐車や駐輪をした後、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して、目的地に向かう方法

南口転回広場について	
Q 1	大型イベント以外の日も、駐車場として使えるとよい。
A 1	周辺の方のご負担などもありますので、慎重に検討していきたいと思えます。
Q 2	2025年度にここで行われるJリーグの試合というのは何試合あるか。
A 2	例年ですと、Jリーグの試合は年間20試合程度です。
Q 3	なぜ、舗装で固めるのか

A 3	大型車両が転回できるようにする為です。
Q 4	アスファルトで埋め立てて、周りの生態系に影響がないのか。
A 4	東京都多摩環境事務所との事前協議の中で、計画地は「管理地・非自然地」との見解を得ています。現地も確認していただいた上で、東京における自然の保護と回復に関する条例に基づく判断が出ています。
Q 5	整備することで、バスの時間が短縮できるのか。
A 5	例えば、現在、中央第二駐車場に集中しているバスのうち、南町田や淵野辺行を南口転回広場からの発着とすることで、移動時間の短縮につながると考えています。
Q 6	転回広場の面積根拠を知りたい。
A 6	大型バス10台が待機でき、また、バスの軌跡を考慮した最小面積となっています。
Q 7	一体何をどう防災のために使うのですか。
A 7	町田GIONスタジアムの建物自体が避難施設になっているため、将来的にはそこまで大型車が通れる通路を確保するというのが、基本計画の考え方です。転回広場については、例えば、資材を運び込む場所や仮設住宅を建てる土地とする等、災害時の状況に応じて利用方法が決まるものと考えています。
Q 8	貴重な自然を守ってほしい。自然をかなり破壊するので、もう一度見直してほしい。
A 8	繰り返しになりますが、野津田公園の基本計画は、緑を残す部分と施設を配置する部分とのバランスをとった計画となっています。

アクセス路について	
Q 1	アクセス路は、道路幅が狭く大型バスのすれ違いができない。観客の方もたくさんこられるので、危険ではないか。
A 1	歩道があり、車との分離はできるので、安全を確保できると考えています。
Q 2	転回広場を整備することで、芝溝街道の渋滞が加速されるのではないか。
A 2	転回広場でのバス待機台数は10台程度を想定しており、適正な間隔で運行させるため、芝溝街道への影響は少ないと考えています。
Q 3	大型バスが右折で曲がれるのか。誘導員を置かないのか。
A 3	軌跡検討の結果、右左折は可能であると、道路部から聞いています。なお、安全確保のため、イベント主催者側できちんと交通誘導員を配置する対応を想定しています。

自然環境	
Q 1	本計画地には、希少種が確認されている。生態系の保全にどう配慮するのか。
A 1	希少種の位置は把握しており、生育場所に影響のない位置に計画しています。また、東京都多摩環境事務所との事前協議の結果、計画地は自然保護条例に基づく対応を行う必要はないとの見解を得ています。

その他	
Q 1	説明会の結果について市長に報告してほしい。
A 1	報告します。